

水納通信

N019

平成29年11月22日

＜美化作業＞ 11/6（月）

今回の美化作業は水納ビーチのゴミ拾いです。シーズン中（7月～8月）は大勢の観光客が訪れてビーチはカラフルなパラソルで埋め尽くされるほど賑わっていました。そのビーチも今月からシーズンオフとなり、観光客もほとんどいなくなり寂しさを感じます。一方、ビーチにはゴミがあちこちにあり、特に奥の方の目に付きにくい場所には大量のゴミが捨てられていました。それを分別しながらゴミ袋に入れました。しかし、時間内では全部を回収することはできませんでした。水納島の海はほんとに綺麗な海です。私も赴任した時にこの海を見てとても感動しました。この海をいつまでも綺麗に保ちたいものです。



＜校長講話＞ 11/14（火）

この日の校長講話は聖路加国際病院名誉院長である日野原重明先生のお話の中から「命は時間である」を用いて「時間を大切に使う」ことの内容で話をしました。「時間は誰でも等しく平等に24時間ある」その使い方によってよりよい生活を送ることができるのです。自分のために時間をよりよく使うことができるようにしていきたいものです。逆に、遅刻をしたり時間を守らなかったりすることは、他人の時間も無駄にすることになり、気をつけなければいけません。自分の時間も他人の時間も大切にしていきましょう。また、自分の時間を他人にあげることはできないし、他人から時間をもらうこともできません。しかし、自分の時間を他人のために使うことはできます。それは、お手伝いであったり、ボランティアであったりします。この機会に自分の時間の使い方を見直し、意識してみるのもいいですね。



＜読書まつり＞ 11/21（火） 3・4校時

本校は11/1～11/24まで読書月間となっていて、読書意欲向上に向け取り組んでいます。この取り組みの一つに読書まつりがあり、本部町立図書館職員の方並びに関係職員の方6名が来校し、本の世界に親しませてくれました。今回は6つのプログラムで①「エプロンシアター」、②「紙芝居」、③「ブックトーク」、④「しまくとぅばクイズ」、⑤「詩であそぼう」、⑥「劇」でした。どれも素敵な演出で子どもも大人も楽しい時間を過ごしました。これからの読書活動も充実させていきたいと思います。



エプロンシアター



劇

＜避難訓練＞ 11/21（火） 6校時

今回の避難訓練は、地震、火災、津波を想定した訓練でした。これは学校の訓練でもありますが島民の方も一緒になっての訓練でもあります。地震の時は机の下に入り身の安全を確保し、火災の時は運動場に避難し、そして、津波の時は学校屋上に避難しました。その後、本部町消防署職員2名の方からご指導を受けました。避難については昨年よりも少し速くなっているとの評価を頂きました。最後は、消火訓練です。消火器の使い方や水納班所有の消火ポンプを使っての訓練もやりました。



屋上へ避難



消火訓練